



# 【数学】まとめシート

数学

文字と式 <基礎編>

「文字式の表し方のきまり」

「数量の表し方」

# 数学まとめシート

## 文字式の表し方のきまり

①乗法の記号×は省いて書く。

例  $4 \times a \times b = 4ab$

$(-5) \times x = -5x$

負の数の( )は省く

②数と文字の積では、数を前に書き、文字はふつうアルファベット順に書く。

例  $y \times 3 \times x = 3xy$

③1, -1 と文字との積では、1 は書かない。

例  $(-1) \times b = -b$

④同じ文字の積は、<sup>るいじょう</sup>累乗の指数を使って書く。

例  $y \times y = y^2 \leftarrow \text{指数}$

⑤除法の記号÷を使わないで、分数の形に書く。

例  $x \div 10 = \frac{x}{10}$

$x \div 10 = x \times \frac{1}{10} = \frac{1}{10}x$

## ニガテ攻略ポイント

✓ 省くのは  $\times \cdot 1$

**+や-の記号は省けない!**

$$x + 1 \times y$$

$$= x + y$$

✓  $\bigcirc \div \square = \frac{\bigcirc}{\square}$  「÷の後ろが母」と覚える!

$$(x + y) \div (-6)$$

$$= \frac{x + y}{-6}$$

$$= -\frac{x + y}{6}$$

( )のついた式はひとまとまりとみて、分数の形にする

-の符号を前に出す

# 数学まとめシート

## 数量の表し方

次の数量を、文字式で表しなさい。  
1辺が $a$ cmの立方体の体積

言葉の式 (立方体の体積) = (1辺) × (1辺) × (1辺)

数や文字をあてはめる

$$\begin{array}{ccc} \downarrow & & \downarrow \\ \boxed{a} & \times & \boxed{a} \\ & & \downarrow \\ & & \boxed{a} \end{array}$$

文字式の表し方のきまりにしたがって表す

$$= \boxed{a^3}$$

答え  $a^3 \text{cm}^3$

単位をつける

## ニガテ攻略ポイント

- ✓ 言葉の式から文字式をつかって、  
文字式の表し方のきまりにしたがって表す！

## ニガテ攻略ポイントまとめ

文字式の表し方のきまり

✓ 省くのは  $\overset{\text{かけ}}{\times} \cdot \overset{\text{いち}}{1}$

**＋や－の記号は省けない！**

✓  $\bigcirc \div \square = \frac{\bigcirc}{\square}$  「÷の後ろが母」と覚える！

数量の表し方

✓ 言葉の式から文字式をつくって、  
文字式の表し方のきまりにしたがって表す！